

令和4年度自己評価 教職員向／保護者向 比較(肯定評価)

番号	教職員項目	肯定	番号	保護者項目	肯定
3	本校は、児童生徒が集団生活に参加し、学校生活を楽しみ、自分の役割を果たすことができるような指導・支援を行い、成果をあげている。	89.6%	1	子どもは、学校生活を楽しんでいる。	87.9%
6	本校では、学習指導を行う際に、個別の指導計画に基づき教材・教具を工夫する等、分かりやすい授業となるよう努力し、成果をあげている。	88.7%	2	先生は、わかりやすい授業に努力している。	89.6%
2	本校は、児童生徒が日常生活に必要な知識・技能を身に付けられるよう指導・支援を行い、成果を上げている。	83.5%	3	学校は、知識や技能、日常生活に必要な力をしっかりと身に付けさせてくれている。	86.8%
4	本校は、言語(音声・文字)やサイン、カード等を用いて、児童生徒のコミュニケーション能力を高める等、個に応じた指導を実施し、成果を上げている。	79.1%	4	学習内容は、子どもにあっている。	83.0%
13	本校では、児童生徒の健康や障がいの状況に関して、保護者からの相談に対応するとともに、医療機関等との連携に努めている。	87.8%	5	学校は、学習や健康、障がいの状況等についての相談に応えてくれている。	88.5%
1	本校は、「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」を、本人・保護者のニーズを踏まえて作成し、これらに基づいた指導を行い、成果を上げている。	87.8%	6	「個別の指導計画」「個別の教育支援計画」は、本人・保護者のニーズを踏まえて作成されている。	95.1%
8	本校では、家庭訪問、懇談会、日々の連絡帳等を通じて保護者と連携するとともに、個人情報の管理・活用がしっかりとできている。	93.0%	7	学校は、子どもの成績や健康・障がいに関する個人情報をしっかりと管理できている。	91.2%
37	本校は、児童生徒が学校や家庭、地域で適切にあいさつができるよう、あいさつ運動を活発に行うなど、機会をとらえて指導に努めている。	93.9%	8	子どもは、学校・家庭・地域で挨拶ができている。	67.0%
5	本校は、児童生徒が正しい言葉づかいを身に付け、社会のルールを理解できるようにするために、教職員は常にTPOに応じた言動で児童生徒に接するよう努めている。	75.7%	9	学校は、子どもに学校や社会のルールを守る態度を養おうとしている。	87.4%
9	本校では、校外学習・宿泊学習・修学旅行等の校外行事では体験活動を重視し、運動会・学習発表会等の校内行事では表現活動を重視して計画・実施し、児童性が主体的に活動を引き出している。	91.3%	10	子どもは、運動会・学習発表会などの行事を楽しみにしている。	74.7%
16	本校は、生徒が主体的に美化活動に取り組むよう指導を行い、教室・廊下・トイレ等が清潔に保たれている。また、必要な清掃用具の配備・管理に努めている。	72.2%	11	学校は、清掃が行き届いている。	79.7%
14	本校は、健康診断の結果や健康に関する情報を、児童生徒や保護者に分かりやすく伝えている。	92.2%	12	学校は、健康診断の結果や健康に関する情報をわかりやすく伝えてくれている。	91.8%
11	本校では、毎月の「ほけんだより」や「けんこうタイム」等を活用して保健指導を行い、児童・生徒の健康管理への理解を深めることができている。	91.3%	13	学校は、保健だよりや給食だよりなどを活用して、健康についての興味を持たせるように努めている。	91.8%
34	本校は、玄関の施錠、保護者証・来校者証の活用、教職員の腕章着用等により、不審者侵入防止に努め校内の安全を確保している。	84.3%	14	学校は、玄関の施錠、保護者証の配付など校内の安全・不審者侵入防止について適切な管理に努めている。	91.8%

番号	教職員項目	肯定	番号	保護者項目	肯定
33	本校は、登下校の安全確保、事故防止、緊急時の対応等に組織的に取り組み成果を上げている。	93.0%	16	学校は、登下校の安全・事故防止、緊急時の対応等に取り組んでいる。	86.8%
35	本校では、家庭との密な連絡のもと生活指導を進めており、生活指導部で行われている児童生徒の情報交換を日常の生活指導に活かしている。	89.6%	17	学校は、生活指導等で家庭との連携を密にとって対応している。	85.7%
24	本校は、児童生徒の人権を何よりも大切に、人権教育に関する年間指導計画を作成し学校生活全般を通して指導するとともに、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	84.3%	18	学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	81.3%
25	本校では、関係研修会への参加や校内研修会の実施を通して教職員の人権意識の向上に努めている。	89.6%	19	学校は日常の教育活動において、子どもの人権を十分に尊重している。	88.5%
30	本校は、進路に関する便りを発行し、進路に関する情報を生徒や保護者に分かりやすく発信している。	83.5%	20	学校は、進路に関する情報をわかりやすく伝えてくれている。	82.4%
26	本校では、児童生徒、保護者ととも個の状況に応じた進路指導の充実に努めている。	91.3%	21	学校は、本人・保護者と連携した進路指導に努めている。	79.1%
22	本校は、学校ホームページを活用して、学校関係者をはじめ、地域への情報発信に努めている。	90.4%	22	学校のホームページは、見やすく、地域への情報発信ができています。	78.0%
40	本校は、一人一台端末を効果的に活用している。	84.3%	15	学校は、一人一台端末を効果的に活用している。	44.0%
			23	住之江支援学校に通わせてよかった。	91.5%
7	本校でチーム・ティーチングによる指導を行う際、より高い教育効果が得られるよう、教員は常にコミュニケーションを取り合い、自己の役割を考えて行動できている。	83.5%			
10	本校においては、交流及び共同学習が計画的に実施され、本校児童生徒の社会性やコミュニケーション力向上とともに、相手校の児童生徒の障がい理解や社会性向上につながっている。	82.6%			
12	本校では、消防振興協会による救急蘇生法の研修を行い、救急対応に備える教職員の意識、また、知識・技能が高まっている。	88.7%			
15	本校は、食に関する指導を年間計画に基づいて実施し成果を上げている。	91.3%			
17	本校では、研究授業・授業研究を行い、授業改善や専門性向上に努めている。	83.5%			
18	本校は、多様な研修会を企画・実施し、教職員の指導力・専門性の向上を図っている。	88.7%			
19	本校は、特別支援教育のセンター的機能を発揮し、地域校園からのニーズに応じて支援相談や研修実施等の要請に十分応えている。	87.0%			

番号	教職員項目	肯定	番号	保護者項目	肯定
20	本校では、教職員がICT機器や視聴覚機器をルールを守って利用しており、管理が円滑に行われている。	80.0%		<p>自己診断分析の概要】 ○保護者23項目、教職員40項目でアンケート実施(肯定:Aよくあてはまる、Bあてはまる、否定:Cあまりあてはまらない、Dあてはまらない 及びEわからない) 回答率は、保護者70%、教職員100%</p> <p>【学校の安全・環境・情報発信】 学校の安全に関する保護者向けアンケート結果。不審者侵入防止や登下校の安全については昨年より肯定評価が減少しており、安全に関する取組の向上を図るとともに、取組の発信にも努めたい。いじめや暴力のない学校づくりは81.0%で昨年度より肯定評価が少し増加しているが、引き続き細やかな個別対応に合わせて、未然防止の観点で日常的な取組が重要である。</p> <p>【教育活動等】 「個別の教育支援計画」がニーズを踏まえ作成されているかの保護者の肯定回答については、昨年度も高評価であったが、さらに肯定評価が増加している。「知識技能の定着」は、肯定回答が微減している。「行事を楽しむ」の肯定回答については、昨年度より微増している。児童生徒の実態に応じたきめ細やかな支援・指導の向上に努める。また、活動の情報発信については、さらなる充実を図るための手段を検討する必要がある。</p> <p>ICTの活用については、教職員と保護者との結果に乖離があり、取組について家庭との共有や発信手段を改善する必要がある。</p> <p>【進路指導等】 ・「本人・保護者と連携した進路指導」の保護者の肯定評価が減少しており、進路の取組について、卒業後の姿を保護者と共有しながら、教職員がチームとなり取り組みをすすめる必要がある。</p>	
21	本校では、授業用PCやタブレット端末等が適切にメンテナンスされている等、ICT機器や視聴覚機器が授業で活用しやすい状況になっている。	86.1%			
23	本校教職員は、連絡帳や電話連絡等で保護者との連絡を密にとり、児童生徒の置かれている状況や障がいの理解に努めている。	93.9%			
27	本校は、卒業後の進路に向けて、関係諸機関との連携を図り、情報の収集・有効活用に努めている。	92.2%			
28	本校は、生徒の適性に応じた現場実習先での実習と、障がいの程度や状況に応じた作業内容での校内実習の実施を通して就労に向けた知識・技能・態度の育成に取り組んでいる。	87.8%			
29	本校は、保護者対象の進路説明会や施設見学会等を開催し、進路指導についてより積極的に考えていただけるよう働きかけている。	93.0%			
31	本校は、卒業生の進路先を訪問し、必要に応じて追指導を行う等して定着に努めている。また、教職員が卒業後の社会生活について知ること、在学児童生徒の指導に役立てる機会としている。	93.9%			
32	本校では、スクールバスの安全で円滑な運行を目指しており、教職員は登校時にはスクールバス到着時の迅速な対応と、下校時には発車10分前の乗車完了に努力している。	93.0%			
36	本校は、避難訓練、防犯訓練、交通安全教室などを適切に実施し、内容の改善に努めている。	90.4%			
38	本校では、文化的行事を企画・運営し、児童生徒が楽しんで進んで参加できている。	91.3%			
39	本校は、図書室を児童生徒が活発に利用できるよう整理し、活動を工夫している。	81.7%			